

労働組合の 定期大会に向けて

労働時間短縮を職場の要求に

「いい仕事には、余暇が不可欠」、「アフター5は自分と家族のもの」

職場ではメンタル疾患を中心に健康を害する人が増大し、深刻な状況となつています。面接部門を中心に恒常的な長時間労働が行われており、これが主な原因となつています。

会社は「効率的な作業で残業を減らすように」、「残業も適当な休養をとりながら」、「コミュニケーションを良くする」などと指導していますが、職場では、「短納期ばかりで、作業の消化が追いつかない」、「人減らしのやり過ぎ、人を増やしてほしい」、「HIEWワーク手当てだけでノルマ消化の長時間労働は、達成感がない」との声があがっており、この解決なしに抜本的な改善はできません。

異常な長時間労働の原因のひとつには、時間外労働の法的規制に抜け道があるからです。労基準法は、1日8時間、週40時間労働と規制していますが、36協定（36協定とは労働基準法第36条の規定からとった略語）を労使協定で締結すれば、年900時間（下表）も時間外労働が可能になります。

日立の時間外労働の限度時間（「36協定」届出内容）

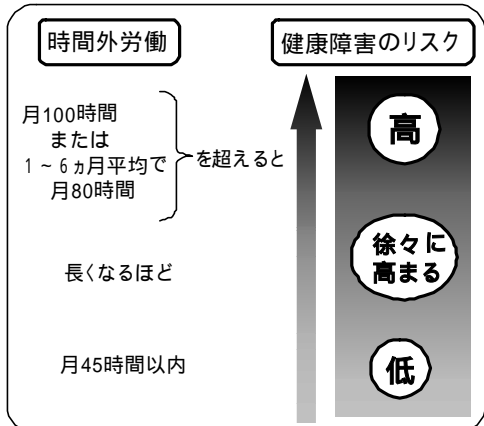
項目	2007年度		
	1日	1ヵ月	1年
限度時間	13時間	45時間	360時間
特別延長時間		150時間	900時間

もうひとつの原因は、有給休暇が少ないことです。有給休暇の付与日数は、日本が最高20日、イギリスが4労働週、ドイツが最低24日（労働協約により平均30日）、フランスが30日です。さらに、日本の年次有給休暇の取得率は極めて低く、労働者の権利として年休のすべてを取得するドイツとフランスに比べると、大きな違いがあります。

「いい仕事には、余暇が不可欠」、「アフター5は自分と家族のもの」が働き方の基本です。

労働組合の定期大会に向けて、総労働時間の短縮、有給休暇の取得と完全消化の実現を、職場の要求にしていきますよ。

ヨーロッパでは常識となつている労働時間（残業時間）の強制的な上限規制を設定していないため、労働時間は青天井が実態です。



厚生労働省「過重労働による健康障害を防ぐために」より

日立懇 <発行> 2007年7月 <茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595

http://www.hitachikon.net

EX-ℓ info@hitachikon.net

有給休暇付与日数(だれでも(パート、アルバイトも)有給休暇の取得ができます)

勤務年数	6ヵ月	1年6ヵ月	2年6ヵ月	3年6ヵ月	4年6ヵ月	5年6ヵ月	6年6ヵ月以上
日数	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日

労働基準法 第39条

使用者は、その雇入れの日から起算して6ヵ月間継続勤務し全労働日の8割以上出勤した労働者に対して、継続し、又は分割した10労働日の有給休暇を与えなければならない。



住民税一万円アップ

6月分の給与明細が配られた。市報や新聞では「所得税と住民税合わせて同じだ」と宣伝されていたが、職場では「どのくらい税金が引かれるのかなあ」と話題になった。

6月分は5月分の給与総額と比較して三千円高いだけで、所得税は百七十円、住民税は一萬千三百円多く引かれた。私の場合、昨年度と比べ差し引きで月約五千円の増税になった。(旧国分)

「多忙な職場の健康管理」 産業医が職場で

先日、産業医から「多忙な職場の健康管理」の話がありました。産業医が直接、全ての職場に向いての話は異例のことです。「(情制シ)はきわめて多忙で長時間残業者が多い。身体的・精神的負荷が高くなった状態で危惧される。上長によるラインの管理と各人が自分の状態を適切に把握し体調を維持していくことが大切」、「自分自身の存在や価値を認め、他人の存在と価値も認めること。自分自身が苦境に陥ったら、上長・同僚・家族にしっかりと相談すること」、「(情制シ)は優秀な人が多いせい、他人をほめることが少ない」などが話されました。

聞いた人からは、「残業を減らすことが肝心なのは」

「今の職場で他人をほめるなんてあり得ないよね」「職場の環境改善も考えてほしいよ」という感想が。(情制シ)

講演の落語家に

出迎えもなく

6月下旬二つの催し物がありました。一つは社長離職就任式。屋外の広場に全員を集め開催。雨が降り出し、従業員は濡れながら立っていました。が、会社幹部は傘を用意され、配慮が行き届いています。もう一つは安全講演会。講演者に三遊亭円遊を招いたものですが、話のなかで「迎えも無く多賀駅から歩いて工場に来た」ことが明かされました。

AEパワーの対照的な対応です。お客さんよりも会社幹部への配慮が優先される不思議な会社と言えないでしょうか。世間一般の常識からかけ離れています。会社の将来が危ぶまれます。(AEパワー)

個人パソコン調査

一日がかりで

業務情報漏えい問題で、「個人所有パソコンを検索ツールで検索して削除し結果を記憶媒体や印刷して会社に提出」との説明会があり実施された。

CDで渡された特製検索ツールでは日常的に使用している単語も含まれているため多くのファイルが引っかけたり、

「削除に、休み一日まるまるかかった。強制なのに残業代も出ない。家のかみさんは機嫌悪くなるし・・・」などなど不満が続出した。(旧国分)

航空機チケット購入

HTBで?!

「出張のとき、航空機チケットはHTB(日立トラベルビューロー)旅行代理店)で購入せよ」という通知が出されました。監査で「関連会社を利用しないのはケシカラン」となったのだとか。

これまで多くの人がパソコンや携帯から予約してきたので、「急な出張や予定変更に対応できるの?」「会社が休みの日は?」「出張がない人が考えたことで、ちよつと時代遅れなのでは」という疑問が出されています。(情制シ)

出勤は早めに

6月中旬、(情制シ)山側駐車場で3台の玉突き事故が発生。アクセルをブレーキと間違えたのが原因とか。

駐車場に到着するのが遅くなるとあわてることにもなりますので、早めの出勤のほうがいいようです。(情制シ)

非組合員も民主党

選挙八ガキ宛名書き

労組は参院民主党比例候補の選挙八ガキを組合員に2枚づつ配り、宛名を書いて提出するよう指示。他党支持者も支持政党のない人も多数いるのに、強制するのは問題です。会社側としても「協力」。

主任技師から八ガキを回収しています。財界からも献金を集める民主党だからでしょうか。(情制シ)